

事務事業名		地域生活支援事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	障がい福祉係
	施策	02	障がい者福祉の充実	内線電話	294・295
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	計上	
	項	1項	社会福祉費	実施期間	
	目	2目	障がい者福祉費	平成18年度～	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	障がい者・障がい児・難病患者・介護者 知的障害者、精神障害者等	住み慣れた地域において、安心して自立した生活が営める。 権利擁護の普及・啓発と成年後見制度の利用を促進し、判断能力の不十分な人が安心して地域で生活できるようにする。	
現状・課題	日常生活用具給付事業など障がい者のニーズに応じ福祉サービスを提供し、利用者も増加傾向にある。また、障がい者の権利擁護について、制度の充実が求められている。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	障害者総合支援法	
事務事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 各種サービスの給付を行う。 権利擁護の普及・啓発を進めるとともに、成年後見制度等の利用を促進する。 		
平成29年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	日常生活用具給付事業		810件
	意思疎通支援事業		159回 330時間
	北信圏域権利擁護センター運営委託		一式
	手話奉仕員養成講座委託		一式

事務事業コスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		33,391,000	34,031,000
補正予算		円		0	0	—
合計		円		33,391,000	34,031,000	46,402,000
決算（見込）額 A			円	30,504,166	34,031,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		7,678,585	11,070,662	12,047,000
	県支出金	円		3,839,293	5,533,697	5,623,000
	市債	円		0	0	0
	その他特定財源	円		0	0	0
H29は予算額	一般財源	円		18,986,288	17,426,641	28,732,000
正規職員数			人	0.97	1.13	0.90
人件費 B			円	6,412,670	7,465,910	5,946,300
総事業費 A+B			円	36,916,836	41,496,910	52,348,300
市民1人当たりコスト			円	838	950	1,207

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
障がい者相談支援事業実施箇所		維持	目標	1	カ所	1	カ所	1	カ所
			成果	1	カ所	1	カ所	—	
北信圏域権利擁護センター相談者数		維持	目標	90	人	110	人	115	人
			成果	114	人	75	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由	地域において自立した生活が営めるよう相談支援の充実を目指す。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	地域生活支援事業として自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な給付事業や相談事業を実施する。						

